




# ごみの削減に取り組みましょう

10月は「<sup>スリー</sup>3R推進月間」として、「<sup>リデュース</sup>Reduce」「<sup>リユース</sup>Reuse」「<sup>リサイクル</sup>Recycle」の取り組みの周知を行っています。この機会に、3Rやごみの削減について考えてみませんか。

■問合せ…生活環境課（☎025-526-5111、内線1020-1655）

## 3Rの取り組み

3Rの具体例		
Reduce (ゴミを減らす)	Reuse (繰り返し使う)	Recycle (分別して資源に)
<p>買い物をするときは、マイバッグを持参する。</p> <p>→7月から、全国でレジ袋の有料化が始まりました。レジ袋が不要な場合は断りましょう。</p> 	<p>シャンプーや洗剤などは中身を詰め替えて繰り返し使う。</p> <p>→詰め替えの一手間で、プラスチックごみの削減につながります。</p> 	<p>資源物は正しく分別し、決められた方法で出す。</p> <p>→資源物のごみを正しく分別すれば、新たな資源に生まれ変わります。</p> 

### ごみを出すときのお願い

- ごみの集積所は利用している町内会の皆さんの協力で管理されています。
- 一人一人がごみ出しのルールをしっかり守り、正しいごみの排出にご協力をお願いします。

### ごみ出しのルール

- 決められた時間（午前8時30分）までに出してください。収集後に出されたごみは回収できません。
- 住んでいる町内にある、決められた集積所に出してください。
- 正しく分別されていないごみは回収できません。必ず決められた方法で出してください。

# 食品ロスの削減に取り組みましょう

## 食品ロスについて考えよう

10月30日は「食品ロス削減の日」に定められています。食品ロスとは、まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のことです。

食品ロスを国民1人あたりに換算すると、お茶碗1杯分（約132グラム）の食べ物が毎日捨てられていることとなります。

食品ロス削減のためには、「使い切れる分だけ買う」「冷凍保存を活用する」「賞味期限が近いものを優先的に使う」など、どれも意識すれば簡単なことばかりです。

一人一人の心掛けで、食品ロスは削減できます。まずは身近なことから食品ロスの削減に取り組みましょう。

